



とす市民活動ネットワークは、木材と森林に触れることを通して豊かな感性を育むこと、次に木材や森林の置かれている現状、材料としての木材の特徴や利用の意義、森林の価値などを環境・経済・文化・社会的な視点から正しく知ることを通して、子どもから大人までの全ての人々がそれぞれの立場で木材・森林との関わりを考え、その結果として木材・森林を活かすことのできる人を育てる教育活動「木育」をおこなっています。



古くから木材は大切にされ、暮らしや文化・伝統を大きく形づくってきました。その価値がいま改めて、見直されてきています。

また、子どもたちが、木のぬくもりに触れる体験は、単に木材の知識を深めるだけでなく、豊かなこころや感性をはぐくむきっかけになります。今回は木材の楽器が振動して生み出す、心地よいやわらかなびびきを楽しんでください。



ロバの音楽座
わいてくるくる
おんがかい



【内 容】

- 内 容 木の楽器・古典楽器の演奏会
- 開催日 2024年7月27日(土)
- 会 場 サンメッセ鳥栖4階大ホール
- 時 間 開場/13:30 開演/14:00~15:15
- 対 象 幼児~大人
- 定 数 300名(定数になり次第〆切)
- 料 金 高校生以上/500円(当日販売 ※事前予約が必要)
中学生以下/無料(※事前予約が必要)

※事前予約は7月1日開始。

※お電話申込み → TEL:(0942)80-7184

【会場へのアクセス】



- JR鳥栖駅から徒歩で約3分
- 鳥栖インターチェンジから車で約10分

【ロバの音楽座プロフィール】



1973年 中世・ルネサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」結成。82年 子どもたちに音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」結成。ロバの音楽座は古楽器や空想楽器などにより、ファンタジックな音と遊びの世界を繰り広げている。88年「愉快的コンサート」が厚生省中央児童福祉審議会の特別推薦文化財作品に選ばれる。

2004年よりNHK Eテレ「パンツぱんくろう」「からだであそぼ」「いないいないばあ」などの音楽を担当。06年 ジブリ作品「ゲド戦記」の音楽に参加。